

## 災害時非常食 平群町に提供

推進機構と協定

平群町と一般社団法人・日本非常食推進機構(三重県四日市市、古谷賢治代表理事)は23日、地震や水害などの非常時に、機構が町に非常食などの物資を提供する協定を結んだ。  
物資の入った段ボール製の白い小箱は、持ちやすい

### 平群町防災協定締結式



ようひも付きで、赤字で「非常用備蓄食品」と書かれている。中には1人分として、パンの缶詰1缶、玄米がゆ1食、水砂糖1袋、飲料水2リットル、簡易トイレ、圧縮おしほりなどが詰められている。非常食の保存期間は5年。岩崎万勉町長は「この協定が、災害への心構えを見つめ直す機会になれば」と話した。

(小出大貴)